

議案第1号 令和3年度鯖江市一般会計予算

## 令和3年度一般会計歳入予算の減収内容は？

**問** 令和2年度に比べ、令和3年度の法人市民税は、2億7千万円余の大きな減収となっているが、その内訳は。

**答** 法人市民税には、均等割と法人税割の2種類があり、そのうち、法人税額に応じてかかってくる法人税割が、前年度比約6割落ち込むと見込んでいる。この6割のうち3割は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による業績の落ち込みを見込んだものであるが、残りの3割については、税制改正による税率引き下げに伴う減収を見込んだものである。

**問** 令和3年度におけるJR鯖江駅およびJR北鯖江駅周辺駐車場の使用料の歳入予算が大幅に減少し、2,310万円で計上しているが、その理由は。

**答** 市内2つのJR駅周辺駐車場の使用料について、令和元年度の実績では5,030万円余の歳入があったが、令和2年度においては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、企業活動が大きく制約され、出張等によるJR鯖江駅の利用が大幅に減少しているという実績を基に試算し、令和3年度の歳入予算は大幅に減額となった。



JR鯖江駅

議案第1号 令和3年度鯖江市一般会計予算

## 令和3年度一般会計歳出予算の内容は？

**問** 令和3年度当初予算編成において、政策的経費の10%削減という方針の下、各種団体への補助金等についても削減を行ったとのことであるが、総額でどれくらいの減額になったのか。

**答** 現行の行政サービスや行政水準を維持していくために必要となる経常的経費については、5%削減を目標として各部内で査定を行った結果、総額約1億2,000万円の削減となった。また、政策的な判断の下、現行の行政サービスや行政水準の向上を図るため、一時的または臨時的に投入する政策的経費については、10%削減を目標として掲げたが、そのうち団体等への補助金等については、各団体へ現在の財政状況を説明した上で協力を仰ぎ、約2,000万円の減額となった。その他の事業の経費も含めると、政策的経費としては総額約8,600万円の削減となった。

**問** 事業の縮小や廃止がある中で、令和3年度の市民協働まちづくり基金事業補助金については、昨年度当初予算額の2倍となる300万円が計上されているが、その理由は。

**答** 市民活動団体やボランティア団体等の方々が自主・自発的に行う公益的なまちづくり事業に対して助成を行う「まちづくり基金事業」は、大小2つの部門で構成していたが、見直しを行い、この2つを統合するとともに、コロナ禍により市の事業が縮小・廃止していく中で、市民のアイデアと「市民力」で未来の鯖江をつくる先進的事業の発掘と団体の育成を図るため、新たに「未来創造型まちづくり部門」を創設するため、昨年度よりも予算を増額した。



まちづくり基金事業  
「動画で参加！コロナに負けない  
『家族つながる歌合戦』  
(NPO法人たんなん夢レディオ主催)